

## 平成 25 年度学校関係者評価委員会報告に示された意見・課題への取組・改善の進め方

平成 25 年度学校関係者評価委員会の報告に示された意見・課題に対する取組、改善の進め方について、平成 25 年度 11 月自己点検・自己評価委員会及び 12 月学科長会議において検討し、以下の方向で取組・改善を進めることを確認した。

### ■重点目標

学校関係者評価委員会からの意見・課題	課題への取組・改善の進め方
<input type="checkbox"/> 社会人化教育を推進する具体的な年度の達成目標についても重点項目として記載、明記。	<input type="checkbox"/> 平成 26 年度に向けて、T P C（考える：Think、積極性：Positive、対話力：Communication）の推進目標等について各学科の学科運営計画にも明示する。
<input type="checkbox"/> 学科別の退学者の特徴、傾向なども分析することで、多方面からの予防策について検討。	<input type="checkbox"/> 退学対策については、平成 23 年度以降の組織的な取組により成果を上げているが、より多面的なデータ分析を行うことで、実情の把握は勿論のこと、多様な対策にもつながることから平成 26 年度の学科長会議において検討する。
<input type="checkbox"/> 学生の休暇期間等を有効かつ積極的に利用した研修計画の立案と柔軟な実施。	<input type="checkbox"/> 教員研修については、教員の専攻分野における知識、技術、技能に関する研修と授業及び学生に対する指導力等に関する研修、また学生のメンタルヘルスに関する研修を平成 26 年度においても計画的に実施する。
<input type="checkbox"/> 医療事務分野以外の学科についても資格取得、検定合格の全校的な目標値の可能性について検討。	<input type="checkbox"/> 医療事務分野以外の学科についても、資格取得、検定合格等の目標値は学科運営計画に明記しており、平成 26 年度は学科運営計画に明記した目標値を全校提示する方向で検討する。

### ■評価項目別

評価項目	学校関係者評価委員会からの意見・課題	課題への取組・改善の進め方
3. 教育活動	<input type="checkbox"/> 兼任講師との協力を今以上に進める工夫の検討。	<input type="checkbox"/> 平成 26 年度の科会におけるテーマに取り上げる。兼任講師と常勤教員の情報交換を進めて、協力関係を工夫する。

	<input type="checkbox"/> 指導をより効果的に進めるためにも資格・検定試験等に対する認識や知識のギャップの有無などについて、学生にアンケートなどで確かめてみることも検討課題である。	<input type="checkbox"/> 卒業年次生に対して、在学中に受験、取得した資格・検定試験等について、学生生活に関する調査や内定届等を工夫、利用してアンケートを行うことなどを教務委員会、各学科、C S C等が協力して検討する
4. 学修支援	<input type="checkbox"/> 新たに法整備される予定のガン登録に対応できる人材など、現場の仕事内容の変化に応じた人材要望の把握や新しい仕事への対応。※	<input type="checkbox"/> 医療事務系における担当教員による実習巡回や就職内定訪問によるヒアリングは勿論のこと、法改正の動向も注視しながら、職業実践専門課程の教育課程編成委員会も利用して、現場の仕事内容に応じた人材要望を把握し、新しい仕事への対応を進める。
	<input type="checkbox"/> 就職後の卒業生の勤務動向、就業動向についての情報の把握。	<input type="checkbox"/> 平成 26 年度の業務計画に取り上げ、C S C と関係部署が協力して効果的な実施に向けた検討を行う。
5. 学生支援	<input type="checkbox"/> ネットを利用した各種の手続きや情報提供の卒業生サービスの検討。	<input type="checkbox"/> 学務課における平成 26 年度の業務計画に取り上げ、校友会事務局と協力して、実現効果的な実施に向けた検討を行う。
6. 教育環境	<input type="checkbox"/> 多種多様な実習先の新規開拓。	<input type="checkbox"/> 校外実習を実施している学科において、平成 26 年度の学科運営計画に明記して開拓を進める。
	<input type="checkbox"/> 医療事務系学科では、実習事前・事後指導を含むプログラムの見直し。※	<input type="checkbox"/> 平成 25 年度の検討課題としていたが、病院実習の目標と実施すべき内容、指導資料等を校内の事前・事後指導の改善だけでなく、実習先への指導依頼にも活かせるように、平成 25 年度内に再整理する。
	<input type="checkbox"/> 学内感染の予防の観点から、インフルエンザ等の予防接種などは、提携先の病院など協力して積極的に行ってはどうか。	<input type="checkbox"/> 感染症については、学校保健安全法に基づき対応しているが、予防接種に関しては、P R 方法の改善を含めて検討する。
7. 学生募集	<input type="checkbox"/> 高校の教員や保護者世代には、伝統と実績のある学校として認知されてはいるが、そのことを積極的に高校生世代へ伝え、今以上に知名度を上げる努力。	<input type="checkbox"/> 本校は平成 26 年度に学園創立 80 周年を迎える。これを積極的に利用して、本校の伝統と実績を高校生世代へ明確に伝える様々な工夫を広報室を中心に進める。
9. 法定遵守	<input type="checkbox"/> 高校の進路指導に向けて正確な情報を伝える意味からも、透明度を高めて欲しい。	<input type="checkbox"/> ガイドラインに従った本校の教育と学校運営の情報を適正に進めることは勿論のこと、公表データの管理を適切に行う仕組みを検討する。

○注：※は医療事務関連業界関係者委員からの意見・課題

以上